

(平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市男女共同参画推進協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

基本事項

所管局課	文化市民局 共同参画社会推進部 男女共同参画推進課	本市出えん金	50,000 千円
基本財産/資本金	50,000 千円	本市出えん率	100.0 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	令和2年度
-----	-----	------	-------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	「第4次京都市男女共同参画計画」の重点分野である「DV対策の強化」や「真のワーク・ライフ・バランスの推進」などの講座・啓発活動を着実に実施していく。とりわけ、男女共同参画に興味を持つ学生や企業・学校・団体等と連携し実施することにより、京都市全体における男女共同参画の推進の加速化を図る。
財務面	京都市以外の自治体や大学、企業からの受託事業の増加等により、特定の収益に極端に依存しないバランスのとれた協会運営を目指す。
組織面	当協会の3つの基本姿勢である「支援」、「育成」、「提言」の下、より一層、簡素で効率的な組織体制を確立するために、柔軟な人員配置を実施し、組織風土の改善や活性化を目指す。
その他	

当年度の取組目標に対する意見

所管局	中期経営計画の初年度として、後年度を見据えながら、着実な実行を期待する。
-----	--------------------------------------

当年度の「今後の方向性」の進捗状況及び各取組に対する総括(※)

団体	<p>平成30年度は、当協会業務の中核をなす京都市の第3期指定管理期間の最終年度となる締め括りの年であり、また新たな令和元年を始まりとする第4期指定管理者への応募・選定の年となった。これまでの業務・運営を総括するとともに、更に確実な業務の管理・執行を図るため、新規職員の採用や人事給与体系並びに制度の改定等、協会の体制強化に向けた取組に注力した1年となった。それらの結果、引き続き4年間の指定管理業務を担うことができた。</p> <p>財政面では、昨年度に引き続き黒字決算となった。</p> <p>事業実施においては、平成30年度の事業目標でありました「若年層に焦点を合わせた事業の展開により、男女共同参画の加速化を目指す」に注力し、さまざまな取組を行った。若年層と協働し成果物を作成することや、若年層が自分ごととしてジェンダーの問題を考える機会を提供するなどの事業は、これまで当センターに足を運んだことのなかった高校生や大学生との繋がりを生むことができた。</p>
所管局	<p>平成30年度は若手職員の新規雇用など協会の体制強化に期待ができる年であった。引き続き、相談員の確保又は養成、計画的な人材育成に努め、新たなニーズにも柔軟に答えていくことが望まれる。</p> <p>業務については、安定した事業の実施ができており、特に高校生や大学生との連携は今後も重点的に取り組まれてほしい。</p> <p>財務については、経費節減に向けた努力や事業収益増収等により平成30年度も黒字を継続することができた。今後も、自律化に向けて、企業や団体等からの事業受託を増加させる等により、安定的な経営を継続することが望まれる。</p>

(公財)京都市男女共同参画推進協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

本市のえん率引下げに向けた実施計画

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
中期経営計画における取組内容	3月 定時理事会において引下方法決定	12月 臨時理事会において決議	4月 引下げの実行
当年度目標	理事、監事等と引下げ方法について協議・検討を進め、3月下旬に開催する平成30年度第2回定時理事会において、引下げ方法を決定する。		
当年度結果(※)	3月の定時理事会において方針を説明、令和元年度評議員会において引下げの方法について決定する。		

(1)業務に関する取組

目標1「関係団体等との連携・協働による新たな共催事業の実施」

取組内容	男女共同参画の視点を持った関係団体等を新たに掘り起こし、団体との連携・協働の下、共催事業を企画、実施することにより、地域の男女共同参画推進の加速化を図る。
実現方法	男女共同参画の視点を持った関係団体等の情報収集を行い、効果的な事業展開が期待できる関係団体等に対して、相乗効果の生まれる企画の提案を行う等、新たな共催事業の実施に向けて働きかけていく。
当年度結果(※)	初めて共催した6団体を含めて、11団体と16の共催事業を実施した。

指標	新たな共催事業の実施 (単位：回)							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	—		1		2		2	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	—	—	1	6	—	—	—	—

目標2「若年層との協働事業の実施」

中期経営計画における取組	若年層に焦点を合わせた事業の展開により、男女共同参画の加速化を目指す。若年層を対象としたデートDVや性暴力をテーマに講座を実施するほか、男女共同参画に興味のある学生を企画に参画させて啓発や講座を実施することで、男女共同参画の視点を持った人材を育成するとともに、これまで届けられなかった若年層への啓発を強化する。
当年度目標	男女共同参画に興味のある大学生と協働して、「男女共同参画通信」を発行する。また、こうした活動や日ごろの講座・啓発等を通じて、男女共同参画に興味のある大学生の発掘と次年度の取組に向けた準備を行う。
当年度結果(※)	啓発誌「京都市男女共同参画通信」は、『vol.46 誰にも言えず、傷ついている女の子たちの、今。』『vol.47 「名前のない家事」って、知っていますか?』を発行した。平成29年度「男女共同参画通信」の予算で、大学生との協働企画「性的同意」について、若年層が自分事として捉えることのできる冊子を提供した。大学生の意見を尊重しつつ協議を重ね作成したことで、「性的同意」の大切さが読者にしっかりと伝わる内容になった。発行と同時にメディアからの取材が数多く入り、中でも共同通信社の取材を受けたことで全国から冊子の配布希望が100件ほど届いた。また、TVやインターネットのオンラインメディアでも取り上げられ波及効果の高い事業となった。

(公財)京都市男女共同参画推進協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

指標	啓発誌の発行及び講座の実施 (単位:回)							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	-		1		2		2	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	1	0	1	2	-		-	

(2)財務に関する取組

主要財務数値 (単位:千円)							
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考欄
	予算	実績(※)	予算	実績	予算	実績	
経常収益	218,000	220,484					
経常費用	215,710	212,745					
当期経常増減額	2,290	7,739					
当期正味財産増減額	1,290	4,783					
資産合計	-	261,018					
負債合計	-	111,062					
正味財産	-	149,955					
うち累積損益額	-	99,955					

目標「特色を生かした受託事業等の充実による収益増加」	
中期経営計画における取組	自律化に向け、今まで以上に自主的・自立的な経営を目指し、当協会の特色を生かした収益事業の実施・拡大、寄附金の獲得などによる自主財源の確保に取り組む。
当年度目標	自主事業を増やし、京都市以外の受託事業・自主事業・助成金・寄付金等の収入金額を合計で38,000千円確保する。
当年度結果(※)	自主事業収入については増収となったが、助成金、寄附金等の収入が伸びなかった。

指標	京都市指定管理料以外の受託事業・自主事業・助成金・寄付金等の収入金額 (単位:千円)							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	-		38,000		38,500		39,000	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	37,500	37,379	38,000	37,268	-		-	

(公財)京都市男女共同参画推進協会		平成30年度経営計画 兼 経営努力結果						
(3) 組織に関する取組								
目標「組織体制の強化」								
中期経営計画 における取組	さらなる経営改善を推し進めるため、理事会を中心とした執行体制の強化に向けて、業務運営の中核となる業務執行理事を増員し、業務執行理事会の開催回数を増加するなど管理運営機能の一層の充実を図る。							
当年度目標	業務執行理事会を開催し、管理運営機能の充実を図る。							
当年度結果 (※)	<ul style="list-style-type: none"> ●業務執行理事会の実施(2回 5/25, 3/19) ●指定管理応募に向けた臨時理事会の実施(8/28) 							
指標	業務執行理事会の開催回数 (単位:回)							
中期経営計画	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	2	3	4	4				
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	2	2	3	2	—		—	